

正誤表

『科学的根拠に基づく 乳癌診療ガイドライン② 疫学・診断編2015年版』（第3版）
に誤りがございました。下記の通り訂正し、お詫び申し上げます。

2016年11月4日

金原出版株式会社

記

153頁 表1タイトル

誤	撮影あたりの吸収線量が <u>2mGy</u> のときの利益・リスク比
正	撮影あたりの吸収線量が <u>3mGy</u> のときの利益・リスク比

218頁 7行目

誤	……内分泌療法に <u>反応しない場合は</u> 化学療法に移行するため、延命効果に関して <u>患者に与える不利益は少ない可能性が高い。</u>
正	……内分泌療法に <u>反応せず時間が経過してから</u> 化学療法に移行するため、延命効果に関して <u>患者に不利益を与える可能性がある。</u>

以上